

八子直子（美術家）

大人になって札幌の南区にはじめて移り住んだ。

その時札幌の友人と同じ様にこの土地を言葉でイメージできた。

「山の森に囲まれた土地」 この土地で子供を産み育てそこで得た沢山の物語と

そこから繋がる過去の自分や親のことを紐解きながら広げて、

生物の発生や営みを感じたいと思い制作する。

南区アートシーズン・冬

森を継ぐ／ 燐光を紡ぐ

北川陽稔（Visual Artist）

南区の森と水が溢れる環境は、幼少期の私にとって理想の場所だった。

40代になってそこに移り住むことが叶ったが、奇しくもその後の自分自身の状況は、作家としての理想と、ある種の現実の重みを等価に感じる岐路でもある。

森を徘徊し「浮遊する目になる」自分と、現実を振り返り約束の場所に還ろうと思う自分。

その境界を肯定し、来るべき世界を生き続けることを模索する。

南区アートシーズンは、四季それぞれに美しい景観を見せる南区で行われる
ミナミナク・アートプロジェクトが企画するアートイベントです。

ー 南区アートシーズン・冬 ー

「森を継ぐ／燐光を紡ぐ」展

会期 2024年1月21日(日)～2月12日(月・祝)

開場時間 10時～17時 (入場無料)

会場 札幌市立大学まこまないキャンパス2階 (南区真駒内幸町2丁目2-2)

※駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

八子直子 Naoko Yako (美術家)

恵庭市生まれ。北海道教育大札幌校 特別課程美術工芸卒業。

・近年の展覧会

2023年

「八子直子展『昔の声』」ギャラリー門馬 (札幌)

「Hokkaido+Swedish Art '23」北翔大学札幌円山キャンパス (札幌)

「全南谷城ー北海道国際交流展」Gallery107 (韓国)

「びょういんあーとぶろじえくと」札幌ライラック病院&SCARTS (札幌)

2022年

「Flying Seeds」Botanical Garden of Uppsala University (スウェーデン)

「八子直子展『雲のフリル』」ギャラリーレタラ (札幌)

2021年「道銀文化奨励賞受賞作家展」北海道立近代美術館 (札幌)

「イコロの森ミーツ・アート」イコロの森 (苫小牧)

・受賞

2022年令和4年度北海道文化奨励賞

2019年 第29回道銀芸術文化奨励賞

1998年古瀬キヨ記念北海道女流選抜展古瀬キヨ記念大賞

・収蔵 恵庭図書館



北川陽稔 Akiyoshi Kitagawa (Visual Artist)

札幌生まれ。東京にて映像作家として活動し、短編映画の制作等を行う。

近年はランドスケープや植物をモチーフに、人が向き合う環境の多層性・多様性を表現する作品を制作。

・主な展覧会

「写真新世紀 2011 東京展」(2011・東京都写真美術館)

「写真新世紀 仙台展 2012」(2012・せんだいメディアテーク)

「meltgram」(2014・JRタワー ART BOX)

札幌国際芸術祭2014チ・カ・ホ特別展示「センシング・ストリームズ」(2014)

札幌国際芸術祭2014連携企画「そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト2014」(2014)

北海道文化財団アートスペース企画展 北川陽稔展「annoski」(2014)

「もうひとつの眺め(サイト) 北海道発: 8人の写真と映像」(2015・北海道立近代美術館)

「Okhotsk #01」(2016・GRANVISTA GALLERY SAPPORO)

in and around 事物とその周辺 (2020・CINTEXT-S)

札幌ミュージアム・アート・フェア (2020・札幌芸術の森)

・受賞

42nd Ann-Arbor Film Festival (2004・入選)

第8回調布映画祭 (2005・奨励賞)

キャノン写真新世紀 (2011・佳作)

JRタワーアートボックス (2014・優秀賞)

札幌ADC (2019・2022・入賞)

ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS (2022・入選)

札幌国際短編映画祭MicroDocs部門 (2022・2023・入選)

Tokyo International Foto Awards (2022・入賞)

International Photography Awards (2023・入賞)



M ミナミナク・アートプロジェクト

(事務局: 南区地域振興課 011-582-4723)

**SAPP
RO**



さっぽろ市
02-001-23-2141
RS-2-1352